

会 議 録

1 会議名

平成27年度第1回牧区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

(1) 平成27年度地域活動支援事業のヒアリング（公開）

3 開催日時

平成27年4月25日（土）午後1時30分から午後4時45分まで

4 開催場所

牧区総合事務所3階 301会議室

5 傍聴人の数

0人

6 非公開の理由

—

7 出席した者（傍聴人を除く。）の氏名（敬称略）

- ・委員：丸山 進（会長）、西山新平（副会長）、飯田秀治、五十嵐正則、岩崎 弘、
金井景昭、佐藤健一、羽深栄一、横尾清一、渡辺喜一
- ・事務局：牧区総合事務所 平田次長、橋詰市民生活・福祉グループ長、宮腰班長、
小林班長、近藤主任（以下グループ長はG長と表記）

8 発言の内容（要旨）

【平田次長】

- ・会議の開会を宣言
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告

【丸山 進会長】

- ・挨拶
- ・会議録の確認：佐藤健一委員に依頼

本日举行平成27年度地域活動支援事業のヒアリングについて、事務局から説明を求める。

【小林班長】

資料により説明

【丸山 進会長】

質疑を求めるがなかったなので、これよりヒアリングを開始することとし、支援事業提案者の入室を求める。

【丸山 進会長】

提案者に対し、提案説明と委員からの質問を含めて10分を予定しているので、説明及び回答は簡潔にし、多くの事業が採択される場合などは、提案どおりの補助金額とならない場合があることを説明する。(以下、提案者全員に上記内容について、丸山進会長が説明した後に、提案者の説明を受ける)

【丸山 進会長】

事業No. 1の提案者に説明を求める。

【高澤富士雄提案者】

事業No. 1「沖見夏まつり事業」について、提案書により説明。

【丸山 進会長】

委員から質問を求める。

【佐藤健一委員】

沖見夏まつりは、何回目になるか。

【高澤富士雄提案者】

19回目である。

【西山新平副会長】

沖見の里の慰問を兼ねているとのことですが、会場使用料は必要か。購入を希望しているテントは、レンタルにできるか。

【高澤富士雄提案者】

イベントで行っているバナナのたたき売りの売上金を、使用料として支払っている。大きいテントのためリース料も高額となることから今回購入し、協議会の活動に有効活用したい。

【横尾清一委員】

沖見の里入居者から大変喜ばれているので、ぜひ継続して行ってほしい。

【渡辺喜一委員】

太鼓演奏者は、どちらの団体を予定しているか。

【高澤富士雄提案者】

浦川原太鼓を予定している。

【丸山 進会長】

ほかに質問を求めるがなかったので、事業N o. 1については終了する。

【丸山 進会長】

事業N o. 2の提案者に説明を求める。

【宮本富男提案者】

事業N o. 2「夢まつり事業」について、提案書により説明。

【丸山 進会長】

委員から質問を求める。

【岩崎 弘委員】

ダンスサークルへの謝金を12回分みているが、毎月支払っているのか。講師は何名か。

【宮本富男提案者】

踊る人の習熟度に違いがあるため、夢まつりに間に合うよう12回程度練習を増やしているため12回分予算でみている。2名の講師から指導を受けている。

【丸山 進会長】

加盟団体以外の出演料を予算でみているが、牧文化協会も他のイベント等に出演した場合も出演料はあるのか。

【宮本富男提案者】

文化協会としての出演はないが、個々の団体での出演はある。

【佐藤健一委員】

ポスターは雨対応のものを作成するのか。

【宮本富男提案者】

雨対応のポスターは高額なため、紙質を厚くして作成する。

【羽深栄一委員】

平成4年には26団体、会員数355名だったが、現在の団体数はどのようになっているか。

【宮本富男提案者】

会員の高齢化により、現在15団体である。

【丸山 進会長】

ほかに質問を求めるがなかったので、事業N o. 2については終了する。

【丸山 進会長】

事業No. 3の提案者に説明を求める。

【笹川俊晴提案者】

事業No. 3「縁結びジャンボツリーイルミネーション内容拡充事業」について、提案書により説明。

【丸山 進会長】

委員から質問を求める。

【飯田秀治委員】

LEDライトの交換については、市からの補助はないのか。

【笹川俊晴提案者】

補充等については要望してきたが予算がつかなかったことから、今回の支援事業で申請した。

【西山新平副会長】

コントローラーを修理することは可能か。

【笹川俊晴提案者】

修理は難しいようであり、修理するより更新したほうがコスト的に有利である。

【西山新平副会長】

この事業は、振興会で行われているのではないか。

【笹川俊晴提案者】

取り付け・撤去作業、取り付け後の管理等については牧振興会がおこなっている。

【岩崎 弘委員】

縁むすびの絵馬をボードにかけた後お焚きあげしているが、苦情等はあるか。

【笹川俊晴提案者】

苦情等はないが、今後ホームページの立上げや、縁が結ばれた方とのオープニングイベント等を検討していきたい。

【渡辺喜一委員】

電気料はどのくらいの額で、誰が負担しているのか。

【笹川俊晴提案者】

LEDライトに更新してから電気料は下がっているが、はっきりした金額のデータは今持っていない。費用は牧振興会が負担している。

【五十嵐正則委員】

クリスマス時にイベントをされているが、今年度も灯の回廊まで延長して設置する予

定か。

【笹川俊晴提案者】

コストの面、イベントの方向性をふまえて検討したい。

【丸山 進会長】

今後、点灯式等住民参加型の事業として企画したいとのことであるので、実施に向けてご努力願いたい。

【笹川俊晴提案者】

商工会のなかで検討していきたい。

【丸山 進会長】

ほかに質問を求めるがなかったので、事業No. 3については終了する。

【丸山 進会長】

事業No. 4の提案者に説明を求める。

【横尾秀夫提案者】

事業No. 4「泉 棚田の稲ほたる祭事業」について、提案書により説明。

【丸山 進会長】

委員から質問を求める。

【西山新平副会長】

協力者謝礼の内容について詳しく教えてほしい。

【横尾秀夫提案者】

イベント協力者への旅費の一部として計上している。

【西山新平副会長】

地域活動支援事業がなくなった場合は、事業を継続するか。

【横尾秀夫提案者】

ただちに中止の方向へは行きたくないと考えている。入場料等の収入確保を図ることも検討する必要がある。

【羽深栄一委員】

中山間地直接支払い事業の中で、実施は可能ではないか。

【丸山 進会長】

中山間直接支払い事業の都市交流、対外交流のメニューに該当することから、実施は可能である。今後も継続していくため、参加費の徴収、駐車場の確保について検討していただきたい。

【丸山 進会長】

ほかに質問を求めるがなかったので、事業No. 4については終了する。

【丸山 進会長】

事業No. 5の提案者に説明を求める。

【渡辺章一提案者】

事業No. 5「地域づくり事業」について、提案書により説明。

【丸山 進会長】

委員から質問を求める。

【西山新平副会長】

先進地視察研修について、参加費は徴収されるか。

【渡辺章一提案者】

地域活動支援事業には、交通費のバスの借り上げ料についての申請であり、宿泊費、食事代等については実費で参加者から負担していただく。

【丸山 進会長】

ほかに質問を求めるがなかったので、事業No. 5については終了する。

【丸山 進会長】

事業No. 6の提案者に説明を求める。

【太田 修提案者】

事業No. 6「川上笑学館20周年記念事業」について、提案書により説明。

【丸山 進会長】

委員から質問を求める。

【佐藤健一委員】

花火師は、どなたか。

【太田 修提案者】

花火を上げる資格を有する板倉区の方である。

【西山新平副会長】

花火の打ち上げによる、消防団等の対応はどの程度を考えているのか。

【太田 修提案者】

具体的になった時点で、地区の消防団にご協力をお願いすることも考えている。

【飯田秀治委員】

事業主体が川上笑学館サポートクラブとなっているが、地区協議会等との協力体制を

とられないのか。

【太田 修提案者】

川上笑学館は、川上地区協議会が指定管理者となって管理運営を行っているが、今回の地域活動支援事業に別件で川上地区協議会として提案してあることから、サポートクラブから提案した。実際には、地区協議会からの協力を得て実施していく予定である。

【岩崎 弘委員】

サポートクラブは今年の3月に設立しているが、このイベントだけのために設立したのか。

【太田 修提案者】

区内に深山荘ファンクラブもあるが、川上笑学館も今後地区内外からの方からも利用していただけるよう仕掛けていく必要があるため、継続して活動する。

【丸山 進会長】

ほかに質問を求めるがなかったので、事業No. 6については終了する。

【丸山 進会長】

事業No. 7の提案者に説明を求める。

【佐々木芳延提案者】

事業No. 7「わら工芸品・稲刈り体験交流事業」について、提案書により説明。

【丸山 進会長】

委員から質問を求める。

【渡辺喜一委員】

石油ストーブの購入を予定しているが、どこで使用するのか。

【佐々木芳延提案者】

秋が過ぎてから屋外の多目的広場にテントを張って行うため、そこで使用したい。

【丸山 進会長】

スケジュールでは9月にイベントを実施予定だが、ストーブは必要か。ワイヤレスアンプの購入費が高額だが、リースで対応できないか。

【佐々木芳延提案者】

ワイヤレスアンプは広場が広いので1台必要で、リースについては検討していなかった。

【佐藤健一委員】

専用の品種で、9月のイベントに間に合うか。

【佐々木芳延提案者】

夏に青刈りしたものを、三和区の乾燥施設で乾燥して使用する予定。

【西山新平副会長】

関東方面へのチラシ配布は、どのようなのか。

【佐々木芳延提案者】

地元出身者の「くびき会」という組織があるので、そちらに依頼する。

【丸山 進会長】

ほかに質問を求めるがなかったので、事業No. 7については終了する。

ここで5分の休憩とし、3時10分から再開することとする。

【丸山 進会長】

時間になったのでヒアリングを再開し、事業No. 8の提案者に説明を求める。

【近藤洋介提案者】

事業No. 8「クロスカントリースキー夏期トレーニング環境支援事業」について、提案書により説明。

【丸山 進会長】

委員から質問を求める。

【岩崎 弘委員】

ローラースキーは、低学年から高学年まで使用が可能か。

【近藤洋介提案者】

スキーとは違って、小学生から中学生まで使用が可能である。

【西山新平副会長】

現在使えるローラースキーは何台か。

【近藤洋介提案者】

現在7台所有しており、修理すれば使用できるものが2台あるので、全部で9台となり、申請した8台とあわせて会員17名全員にいきわたることとなる。

【丸山 進会長】

ほかに質問を求めるがなかったので、事業No. 8については終了する。

【丸山 進会長】

事業No. 9の提案者に説明を求める。

【和栗俊一提案者】

事業No. 9「塩の道、上牧古代詞の保存と観光地域交流整備事業」について、提案書

により説明。

【丸山 進会長】

委員から質問を求める。

【丸山 進会長】

昨年度も案内看板を申請されたが。

【和栗俊一提案者】

看板数が足りないため、昨年に引き続き申請した。

【佐藤健一委員】

事業内容が看板だけでなく、地元住民との交流を図る企画を検討してはどうか。

【和栗俊一提案者】

柿崎地区、長野県との交流を図るようにしたい。

【岩崎 弘委員】

観光客の人数は、何人くらいか。

【和栗俊一提案者】

845人で、学校の授業等で訪れた人数が、そのほかにある。

【岩崎 弘委員】

845人のうち、どのくらいの人達が地元の方と交流したか。

【和栗俊一提案者】

3分の1くらいの人達が、雪上運動会をはじめとするイベントに参加した。

【丸山 進会長】

ほかに質問を求めるがなかったので、事業No. 9については終了する。

【丸山 進会長】

事業No. 11の提案者に説明を求める。

【武田 務提案者】

事業No. 11「上越市指定文化財大ケヤキの維持管理事業」について、提案書により説明。

【西山新平副会長】

地元負担も多額となっているが、地元出身者等から寄付などを募ることを考えているか。

【武田 務提案者】

高尾出身者の方に、薄く広く声をかけてみようかとは考えている。

【西山新平副会長】

以前に薬剤、肥料の注入をしたが、現在も継続しているか。

【武田 務提案者】

昨年、樹木医から診察していただいた結果、土壌改良が必要だという診断をいただいたが莫大な費用がかかるため、生き延びている枝を支えて継続して栄養剤を注入していきたい。

【岩崎 弘委員】

3本の支柱で大丈夫か。

【武田 務提案者】

支柱は30cmの丸太で、長さが8m20cm。その3本を三又にして、横振れしないようにする。

【丸山 進会長】

市の指定文化財であれば、市から助成金が出るのではないか。

【武田 務提案者】

市からは、管理費として毎年16,000円の助成をいただいている。

【丸山 進会長】

ほかに質問を求めるがなかったなので、事業No.11については終了する。

【丸山 進会長】

事業No.12の提案者に説明を求める。

【佐々木亮一提案者】

事業No.12「牧剣友会健全児童事業」について、提案書により説明。

【丸山 進会長】

委員から質問を求める。

【飯田秀治委員】

なぜ剣道に太鼓が必要なのか。

【佐々木亮一提案者】

稽古を始める時とか途中での合図とか、常に始めと終わりに使用する。

【丸山 進会長】

ほかに質問を求めるがなかったなので、事業No.12については終了する。

【丸山 進会長】

事業No.13の提案者に説明を求める。

【上原正彦提案者】

事業N o. 1 3 「体験交流地域活性化事業」について、提案書により説明。

【丸山 進会長】

委員から質問を求める。

【佐藤健一委員】

播種機は「ごんべい」か。

【上原正彦提案者】

「ごんべい」である。

【佐藤健一委員】

こね鉢が高額だが。

【上原正彦提案者】

芋をつなぎに使うため、朱塗りのこね鉢だと滑って使用でないため、木肌の無垢のものでないと使えないため。

【丸山 進会長】

ほかに質問を求めるがなかったので、事業N o. 1 3 については終了する。

【丸山 進会長】

事業N o. 1 4 の提案者に説明を求める。

【横尾哲郎提案者】

事業N o. 1 4 「川上集会場シロアリ被害対策事業」について、提案書により説明。

【丸山 進会長】

委員から質問を求める。

【岩崎 弘委員】

土台の交換を予定しているが、柱は大丈夫か。

【横尾哲郎提案者】

柱まではシロアリの被害になっていないが、湿気がこもる場所に被害が多いので、シロアリ駆除費用のなかで通気口の増設も予定している。

【丸山 進会長】

ほかに質問を求めるがなかったので、事業N o. 1 4 については終了する。

【丸山 進会長】

事業N o. 1 0 の提案者に説明を求める。

【宮沢佐登子提案者】

事業No. 10「牧区活性化事業」について、提案書により説明。

【丸山 進会長】

委員から質問を求める。

【丸山 進会長】

フューチャー牧の説明をお願いします。

【宮沢佐登子提案者】

17名のメンバーで、平成24年6月に設立し3年目を迎えた。牧の自然、食べ物、山菜等の魅力を外に向けて発信し、都会から牧区に継続的に訪れていただき、将来的には定住していただけるように活動している。牧区の宿泊施設や深山荘への誘客にも、全面的に協力していく組織である。

【佐藤健一委員】

今回の参加者人数は、決まったか。

【宮沢佐登子提案者】

今のところ10人くらいである。5月31日に高尾地区の女性方から協力していただき、「ふすべ山キャンプ場」を会場にして参加費2,000円で山菜を調理し、食べるイベントを実施するので、宿泊しない方でもこのイベントだけに参加される方もおいでになる。会員の知り合いに声をかけている。

【羽深栄一委員】

この事業で購入した備品の管理について、明確にしておく必要があるのではないか。

【宮腰班長】

備品類については、購入した団体において様式は決めてはないが、備品台帳を作成して適正に管理することとなっている。管理が悪い場合などには、お返しいただくこともあり得る。

【丸山 進会長】

今は地域活動支援事業のヒアリングであり、備品の取り扱いについては後ほど協議する。

【西山新平副会長】

参加目標人数が30人で、実際に申請されている備品類については22名分なのはどうしてか。

【宮沢佐登子提案者】

不足分は自前で対応したい。

【西山新平副会長】

バンダナ、エプロン等については、50名分を申請しているのはなぜか。

【宮沢佐登子提案者】

メンバー分も含んでいる。

【丸山 進会長】

ほかに質問を求めるがなかったので、事業No. 14については終了する。

【丸山 進会長】

以上をもってヒアリングを終了し、先ほど羽深栄一委員からの質問について協議する。

【羽深栄一委員】

この事業で購入した備品等も含め、この4年間のこの事業のチェックを協議会として行う必要があるのではないか。

【丸山 進会長】

これからは、備品台帳の作成と適正な管理について徹底するように周知していくこととし、募集チラシにおいても、はっきりと記載しておく。

【宮腰班長】

提案者にはQ&Aと説明会で備品購入等について説明しているが、交付決定時に再度周知を図りたい。

【丸山 進会長】

ほかに意見を求めるがなかったので、事務局に連絡事項を求める。

【小林班長】

- ・次回の協議会：5月27日（金）午後6時30分～

【丸山 進会長】

- ・会議の閉会を宣言

9 問合せ先

牧区総合事務所総務・地域振興グループ TEL：025-533-5141（内線147）

E-mail：maki-ku@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料も併せてご覧ください。